

PCR検査は、医師の判断や保健所から濃厚接触者として検査を受けるように指示された場合の検査費用は無料となります。(初・再診料は自己負担)。

PCR検査は、医師の判断や保健所から濃厚接触者として検査を受けるように指示された場合は病院により異なりますが数万円になります。検査後に陽性と自己判断でのPCR検査は、現在は全額自己負担になり、料金は病院により異なりますが数万円になります。(初・再診料は自己負担)。

PCR検査は、医師の判断や保健所から濃厚接触者として検査を受けるように指示された場合は病院により異なりますが数万円になります。検査後に陽性と自己判断でのPCR検査は、現在は全額自己負担になり、料金は病院により異なりますが数万円になります。(初・再診料は自己負担)。

※金額は標準報酬月額の3分の2相当

感染し仕事ができなくなると収入が減少した際に、支えになる「傷病手当金」

診断され、指定医療機関に入院する場合、入院時の医療費(食事代含む)は公費負担になります。また、緊急時は、受け入れ可能な別の医療機関を受診できます。その際の治療費は公費でまかなわれるので、万が一、入院が長期に及んでも費用の面では安心と言えます。軽症時の宿泊療養のホテル代や食事代も無料になりますが、タオルなど日用品をレンタルした際は自己負担となります。

PCR検査は原則、PCR検査・治療・入院費用は無料

収入の減少が心配されますが、その際には「傷病手当金」が支払われます。傷病手当金とは、業務外の事由で病気やケガをして一定期間以上の休業を余儀なくされた際に健康保険から支払われる制度です。会社員であれば、4日目以降を対象に傷病手当金が支払われます。パートなど給与の支払いを受けている国民健康保険加入者は通常はこの制度はありませんが、新型コロナウイルスの特例措置として支払われるケースがあります。ただ

加入している
保険会社の対応を確認しよう

今回のまとめ

新型コロナウイルスに関する制度などは刻々と変化しています。公的な補助だけでなく、各保険会社の取り扱いが変わることも考えられます。各自治体の窓口や加入している民間の保険会社に確認しておき、万が一、入院などになった際に慌てないように備えておきましょう。



ファイナンシャルプランナーが解説

新型コロナウイルスに感染した際にかかる費用って?

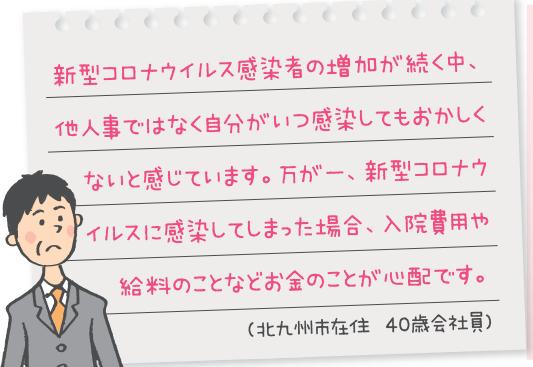
新型コロナウイルスの収束が見えない中、「自分が感染したらどれくらいお金がかかるか不安」と思っている方は少なくないかもしれません。そこで今回は、感染してしまった際にかかる費用や保険について解説します。

※記事制作の9月末時点での情報です。

監修

よつぎゆうこ
世継祐子さん
ファイナンシャルプランナー
がん情報ナビゲーター

福岡県出身。久留米市役所での勤務経験を経て、法政大学法医学部を卒業。2002年にファイナンシャル・プランナーの資格を取得。企業や個人の顧問ファイナンシャル・プランナー、各種セミナーの講師を務める。NPO法人「キャンサーネットジャパン」認定の「がん情報ナビゲーター」の資格を取得。テレビ・雑誌などのメディア取材多数。<http://www.ff-fukuoka.com>



新型コロナウイルスは、厚生労働省より「指定感染症」に指定され、新型コロナウイルスで入院された方の医療費は公費で負担されることになりました。感染の拡大を防ぐため医療費の負担や患者の受け入れ体制など一般的な病気とは一部異なる仕組みになっています。公費負担や会社を休んだ場合に利用できる制度もあるので解説していきます。



新型コロナウイルスの検査や医療費Q&A

基本的に新型コロナに感染した際にかかる費用はありません。左記ページでそれぞれ詳しく解説していきます。



Q 感染が疑われた際のPCR検査の費用はどうなる?

ANSWER
医師が必要と判断したPCR検査は、都道府県等が指定する医療機関で検査が実施されます。検査費用の自己負担はかかりません。初診料等の自己負担分は患者の負担となります。

Q 感染して入院した場合の医療費は自己負担になる?

ANSWER
新型コロナウイルスは「指定感染症」に指定されているので、新型コロナウイルスで入院した人の医療費は公費で負担されます。

Q 民間の保険に入っている場合は保険の適用になる?

ANSWER
多くの保険会社で、医師の指示による入院は入院給付金の対象となります。

Q 治療で働けなくなった場合はどうなるの?

ANSWER
健康保険から傷病手当金がでます(自営業などの国民健康保険にはこの制度はありません)。